

041	白ねぎ（夏・砂地・トンネル）
-----	----------------

1 前提

該 当 す る 地 域	県下全域
設定した経営規模	白ねぎ（夏・トンネル） 1 5 a、白ねぎ（夏・普通） 1 5 a、白ねぎ（秋冬・普通） 2 0 a、白ねぎ（秋冬・遅出し） 1 5 a、白ねぎ（春・一本） 3 5 a、緑肥 5 0 a
自 家 労 働	2. 5人
そ の 他	

2 作付体系

年次	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
1 年 目													○
2 年 目													◎

凡例：○播種、……育苗期間、△仮植、◎移植・定植、△ハウス、∩トンネル、——栽培期間、□収穫

3 施設機械装備

但し R = (1 - 残存割合) (単位：円)

種 類	構造能力	面積 台数	取得価額	本作目 負担率	負担価額 (A)	償却額 (B) (A) × R	耐用 年数 (C)	年償却額 (D) (B) ÷ (C)	経過 年数 (E)	期首現在 価額 (F) (A) - (D) × (E)	自己資本 割 合 (G)	自己資本 利 子 (f) × (G) × 利子率
作業場	木・瓦	30 m ²	2,280,000	15	342,000	342,000	15	22,800	8	159,600	100	6,384
収納庫（車庫）	木・瓦	30 m ²	2,280,000	15	342,000	342,000	15	22,800	8	159,600	100	6,384
パイプハウス	6m×20m	1 棟	1,835,251	15	275,288	275,288	10	27,529	5	137,644	100	5,506
トラクタ	4WD25ps	1 台	3,067,900	15	460,185	460,185	7	65,741	4	197,222	100	7,889
ロータリ	160cm	1 台	440,000	15	66,000	66,000	7	9,429	4	28,286	100	1,131
管理機	6.2ps	1 台	312,950	15	46,943	46,943	7	6,706	4	20,118	100	805
管理機（堀取り）	6.2ps	1 台	312,950	15	46,943	46,943	7	6,706	4	20,118	100	805
皮剥機一式	5psコンブ付	1 台	993,300	15	148,995	148,995	7	21,285	4	63,855	100	2,554
移植機（1条植）	1 台	1 台	1,570,800	15	235,620	235,620	7	33,660	4	100,980	100	4,039
セット動噴	4.6ps	1 台	536,800	15	80,520	80,520	7	11,503	4	34,508	100	1,380
エンジンポンプ	0.8kw	1 台	21,054	15	3,158	3,158	7	451	4	1,353	100	54
エアコン	15畳用工事費込	1 台	180,000	15	27,000	27,000	7	3,857	4	11,572	100	463
剪葉機	1 台	1 台	386,100	15	57,915	57,915	7	8,274	4	24,821	100	993
軽トラック	4WD, 5MT	1 台	1,200,000	15	180,000	180,000	4	45,000	2	90,000	100	3,600
合計			15,417,105		2,312,566	2,312,566		285,740		1,049,678		41,987

技術体系（10a 当たり）					
作物名	品 種	栽培様式・作型	10a 当たり収量	ほ 場 条 件	作付面積
白ねぎ	初夏一文字	夏ねぎ（トンネル）	3, 3 0 0 kg	排水良好地	1 5 a

項目	耕 種 基 準			作 業 基 準					
	作業期間 (月/旬～月/旬)	使用資材名	使用量	作業機名	作業精度及び方法	10a 当たり作業時間			燃 料 消 費 量 (ℓ/10a)
						機械利 用時間	組 員 人 員	延労働 時 間	
作業名									
<トンネル> 苗準備	1 0 上	セル成型トレイ (200穴) ネギ用培土 マイクロロング 水稻育苗箱	55枚 180ℓ ² 1,800g 55枚	人力	培土にマイクロロングを均等に混和 (窒素量の調整)		1	4.0	
播 種	1 0 上	コート種子 覆土材 播種板、鎮圧ローラー	44,000粒 75ℓ ²	人力	1 穴 4 粒播き 播種時の灌水は培土全体に浸み込むよう 時間をかけて行う		1	8.0	
育 苗	1 0 上～1 2 上	シルバーポリ 黒色寒冷紗 ダコニール1000	10m 30m 150ml	人力 エンジンポンプ 剪葉機 人力	ビニルハウス内に育苗箱を並べる 発芽揃いまでは高温での焼け防止のため シルバーポリを苗箱に直に被覆し、黒色 寒冷紗でトンネルを作り遮光する 出芽後に全て被覆を除去し、薬剤を処理 かん水過多による過湿に注意 倒伏防止のため葉先を切る（計3回） 育苗中は常に換気に努める		1	21.0	ガソリン 18.0L
本ほ土壤消毒	1 0 中～1 1 上	ディトラベックス油剤	30 L	トラクタ ロータリー 土壤消毒機	耕耘 土壤消毒機で薬剤注入 2～4週間後にガス抜き	1.0 2.0 1.0	1 1 1	6.0	軽油 9.0L ガソリン 2.0L
基肥施用	1 1 中～下	わかとりフミン 高度苦土石灰 総合ミネラル宝素	1,000kg 100kg 60kg	軽トラクタ トラクタ ロータリー 人力	堆肥、土壤改良材 耕耘	5.0 2.0	1 1	12.0	ガソリン 5.0L 軽油 9.0L
定植	1 2 上			管理機 全自動移植機 人力	植え溝 植え付け間隔設定は9 c m で定植 補植	0.5 3.5	1 1 1	6.0	ガソリン 4.0L
トンネル管理	1 2 中～3 下 2 上 3 末	支柱 ポリフィルム	200本 1.5m×1000m	人力 人力	定植 1 0 日後以降にトンネルで被覆し、 天候を考慮し換気穴を等間隔で開ける トンネルを一時除去し雨に当てたのちに 元に戻す 曇天時または降雨直前に除去		3 2 1	48.0	
追肥	1 2 上～5 中	スーパー I B s222 燐硝安加里s552 有機はま特1号 はまグリーン	30kg 20kg 130kg 20kg	人力	追肥①定植時、活着後 追肥②定植2ヶ月後 追肥③定植3.5ヶ月後 追肥④定植4ヶ月後 追肥⑤最終土寄せ時状況をみて		1 1 1 1 1	5.5	
土寄せ	3 下～5 中			管理機 人力	4 回 首元にしっかり土を押さえボケ防止	12.0	1 2	16.0	ガソリン 12.0L
防除	1 2 上～6 上	トリフミン水和剤 バレード20フロアブル ダイアジノン粒剤5 モンガリット粒剤 ロブラール水和剤 ジマンダイセン水和剤 オンリーワンフロアブル フォリオゴールド ディアナSC スターナ水和剤 スカッシュ	138g 575ml 6kg 6kg 150g 500g 150ml 150ml 60ml 75g 1,050ml	人力 人力 動噴 軽トラクタ	①定植前育苗箱灌注 (トリフミン水和剤200倍、500ml/箱、 バレード20フロアブル100倍、500ml/箱) ②定植前土壤混和(ダイアジノン粒剤6kg) ③2月16日開放時：ロブラール水和剤1000倍 ④トンネル除去後：ジマンダイセン600倍、 ⑤バレード20フロアブル1000倍(300ℓ/10a) ⑥ジマンダイセン600倍 ⑦オンリーワンフロアブル1000倍、 フォリオゴールド1000倍+モンガリット粒剤4kg ⑧（病害虫の発生を見て） ディアナSC2500倍、スターナ水和剤2000倍		1 2.0 2.0 4.0 2.0 2.0 2.0	1 1 1 1 1 1	ガソリン 14.0L
除草管理	1 2 上～4 上	ゴーゴーサン乳剤30 又はクレマート乳剤	300ml	動噴 人力 人力	定植後除草剤散布 2／上トンネル解放時手取り 4／上トンネル除去後手取り	1.0	1 1 1	18.0	ガソリン 1.0L
収穫・抜き取り 梱包	6 上～6 末	便利クロス（コモ）		堀取り管理機 人力	畝崩し 抜き取り・枯葉除去・コモ包み	4.0	1 1	43.8	ガソリン 4.0L
積み込み・運搬	6 上～6 末			軽トラクタ	積み込み・運搬	9.9	1	9.9	ガソリン 10.0L
調製・箱詰め	6 上～6 末	段ボール 結束テープ ラフトテープ 標識テープ	1,100箱	人力 皮はぎ機 人力・結束機 人力 人力	根葉切り 皮はぎ・荒選別 選別・結束 箱作り 箱詰め	100.0	1 1 1 1 1	315.0	電気440kw
出荷	6 上～6 末			軽トラクタ	集荷場へ運搬	12.0	1	12.0	ガソリン 12.0L
残さ処理	6 上～6 末			軽トラクタ・人力	運搬、適切に処理	6.0	1	6.0	ガソリン 6.0L
片づけ	7 上			トラクタ	耕耘	2.0	1	2.0	軽油 9.0L
合 計								546.2	

経営試算(10a当たり)

区分	科目	金額	説 明
粗収益	主産物価額③	1,349,700	生産量①： 3,300 kg 単価②： 409 円/kg
	主産物価額	0	生産量： 単価：
	主産物価額	0	生産量： 単価：
	副産物価額④	0	
	計 (A)	1,349,700	
生産費	生産原価	種 苗 費	34,027
		肥 料 費	91,325 使用資材等は技術体系のとおり
		農 薬 費	86,691 //
		諸 材 料 費	82,198 //
		動力光熱費	36,638
		農 具 費	36,887 機械負担価額×4%
		建物等修繕費	6,719 建物・構築物負担価額×1%
		賃 料 料 金	2,000
		共 済 掛 金	249
		雇 用 労 賃	25,269
		減価償却費⑤	190,493 別表のとおり
		土地改良費	2,946
		支払地代⑥	4,400
		小計 (B)	599,844
	販売費一般 管理費	販売費一般 出荷資材費	102,221
		販 売 諸 費	290,313
		諸税負担金	2,684 農協賦課金、車検料、固定資産税
		事務研修費	3,765 農業新聞購読料、電話代
		支払利息⑦	0 借入資本利子率2%
		小計 (C)	398,983
	経 営 費 (D)		998,827 注) (D) = (B) + (C)
	家族労働費見積額 ⑧		663,780 農 従 労 働 時 間： 509.9 生産管理労働時間 0.7 1,300 円/時間
	支払利子・地代算入生産費(E)		1,662,607 主産物単位当たり 504 円/kg 注 (E) = (D) +⑧-④
	自己資本	流動資本利子⑨	29,442 注) ⑨= ((E)-⑤-⑦) / 2 × 0.04
	利子(F)	固定資本利子	27,991 利子率4%
	自 作 地 地 代 (G)		6,600
	全算入生産費 (H)		1,726,640 生産物単位当たり 523 円/kg 注) (H) = (E) + (F) + (G)
所 得 (I)		350,873	時間当たり 687 円 注) (I) = (A) - (D)
所 得 率 (J)		26	注) (J) = (I) ÷ (A) × 100
農企業利潤 (K)		-376,940	注) (K) =③- (H)
家族労働報酬 (L)		286,840	時間当たり 562 円 注) (L) = (I) - (F) - (G)
農業資本利潤 (M)		-312,907	注) (M) = (I) -⑧

労働の作業別、旬別配分(10a当たり時間)

月・旬 作業名	1月			2月			3月			4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月			11月			12月			計
	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下				
苗準備																										4.0									4.0		
播種																										8.0									8.0		
育苗																										3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0			21.0	
土壌消毒																											5.0		2.0							7.0	
基肥施用																														8.0	4.0					12.0	
定植																																6.0				6.0	
トンネル管理	2.0	2.0	2.0	8.0	2.0	2.0			4.0																								24.0	2.0	48.0		
追肥				1.0					1.0		1.0		1.0																			1.5			5.5		
土寄せ									2.0		3.0		3.0	8.0																					16.0		
防除				2.0					2.0		2.0			4.0		2.0																1.0			13.0		
除草管理				8.0						8.0																						2.0			18.0		
収穫																1.3	1.3	1.3																	3.9		
抜き取り・梱包																13.3	13.3	13.3																	39.9		
積み込み・運搬																3.3	3.3	3.3																	9.9		
根葉切り																20.0	20.0	20.0																	60.0		
皮はぎ・荒選別																33.3	33.3	33.3																	99.9		
調整（選別・結束）																36.7	36.7	36.7																	110.1		
調整（箱づくり）																3.3	3.3	3.3																	9.9		
調整（箱詰め）																8.4	8.4	8.4																	25.2		
出荷																4.0	4.0	4.0																	12.0		
残さ処理																2.0	2.0	2.0																	6.0		
後片づけ																			2.0																2.0		
計	2.0	2.0	2.0	19.0	2.0	2.0	0.0	0.0	9.0	8.0	6.0	0.0	4.0	12.0	0.0	127.6	125.6	125.6	2.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	15.0	8.0	3.0	5.0	11.0	7.0	13.5	24.0	2.0	537.3

生産管理労働時間

(0.7)